

田口柳(二郎) たぐちゅう 評論家、音響學・色彩學者。明治二十六年一月二十一日東京生れ、昭和四十六年十一月二十六日歿(九三―七)。筆名 Ryu. Taguchi。昭和二年東京帝國大學工學部造兵科卒。科學研究所研究員を経て、田口心理物理學研究所所長、京都外國語短期大學學長等歴任。

著書『音と音楽』(昭和十八年三月二十五日京都・人文書院)、
『音と書齋』(合著・三省堂編、昭和十八年四月十五日三省堂)、
『音と戦争』(昭和十八年十一月五日春陽堂文庫出版株式會社)、
『音と藝術』(昭和二十一年十一月三十日生活社「日本叢書」)、
『天然色寫眞』(昭和二十六年十一月十日朝日新聞社「朝日新講座」)、
『暮しのことば』(合著・木下順一編、昭和二十八年十一月十五日河出書房)
『河出新書』()、
『暮しの知恵と美しさ』(合著・勝見勝編、昭和三十一年一月十五日河出書房「三省新書」)、
『音と光の世界』(昭和三十一年五月二十日河出書房「河出新書」)、
『色彩のすゝめ』(第一刷・昭和三十一年九月二十五日森脇文庫)、
『赤と紫』(昭和三十一年十月十五日森脇文庫)等。